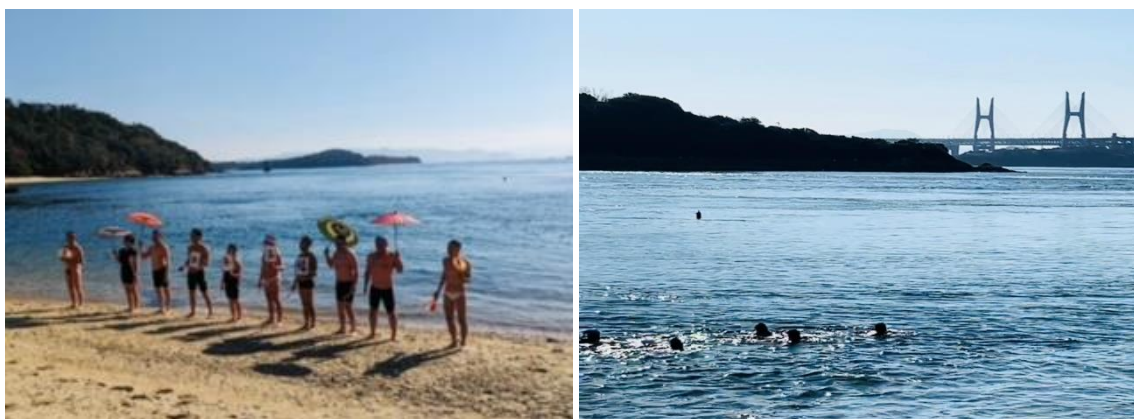




令和6年1月2日

毎年恒例の神伝流・古式泳法の初泳ぎが、倉敷市大畠の大浜海岸で行われました。
瀬戸大橋をバックに水温13度の海に入り、基本泳法の「真」「行」「草」
列になって泳ぐ「片手抜き雁行」や「近代泳法」を披露しました。

立ち泳ぎのまま扇子や和傘を広げ、色紙に「新春来福」と筆で書き
世界平和と共に、1日に発生した能登半島地震で被災した人達の無事を祈りました。

同日、倉敷市玉島の沙美海岸でも行われています。